

土壌改良材を作りますか？

緑地管理業務では、冬の季節、剪定等の作業はできますが、芝生管理については一旦お休みとなります。特に雪が降った場合は、剪定作業も見合わせるようになったりと、時間を持って余してしまうことがあるかもしれません(逆に除雪で忙しくなる方もおられると思いますが・・・お疲れさまです)。そんな時は、機械や道具のお手入れをするのも良いですが、春に向けて、土壌改良材を準備しておくというのはいかがでしょうか。

植物を育てる上で大切となる土壌。ここでいう土壌とは、単なる土の成分・組成ではなく、水や空気、そこに生息する菌やミミズ等の微生物を含めた土壌環境全体のことを指します。

土壌の良し悪しで、植物の状態は大きく変わります。一般的に、良い土壌とは、透水性・通気性がよく、保水性・保肥性が優れた土壌です。その他の条件としては、土壌物理性(硬度等)・土壌化学性(pH、EC：電気伝導度等)が適性で、病原菌や害虫がない等が挙げられます。

土壌の構成については、土壌中の「土壌粒子などの固体」「水などの液体」「空気やガスなどの気体」を、それぞれ「固相」「液相」「気相」と呼び(土壌の三相)、固相40%、液相30%、気相30%程度が理想的な構成であると言われています。

液相・気相をそれぞれ30%確保するためには、土壌中の“スキマ”が重要になります。スキマは、大きすぎても小さすぎてもいけません。この理想的な“スキマ”を提供してくれるのが、団粒構造です。

団粒は土の粒子が集まってできたもので、腐植が多く、ミミズ等の土壌微生物が活発な土で作られやすいという特徴があります。また、土壌内の微生物相が多様であると、拮抗作用により病原菌や害虫の増殖を抑制することが期待できます。こうした土壌の特性をふまえ、サカエグリーンでは土壌改良材として、「炭」「微生物資材」「腐植酸資材」「天然資源利用資材」を混合して利用しています。

～土壌改良材に使用している資材～

炭(ヤシガラ炭A細粒)

炭の内部には小さな穴がたくさんあり(多孔質)、空気や水の通り道となる他、穴に水や栄養が吸着されることで、保水性や保肥性が向上します。また、穴が微生物のすみかになることで、土壌内の微生物が増え、その土壌改良効果により連作障害の改善などが期待できます。

微生物資材(スーパーグリーンソフトペレット)

漢方薬粕や乳製品粕、卵殻等といった副産物を醗酵させた資材です。有益な微生物が生息活動状態で含まれており、土壌に本来の活力を取り戻し、土壌病原菌などの増殖を抑え地力を高めます。微生物が土壌中の未分解有機物や化成肥料、農薬を分解し、植物が吸収しやすい状態にするため、肥料効率も良くなります。

腐植酸資材(山海の恵)

動植物由来の腐植酸資材に、ミネラル・アミノ酸・ビタミンを含有する海藻粉末を配合して粒状化した資材です。1袋(15kg)で堆肥1トン相当の腐植酸効果が得られます。

天然資源利用資材(カニガラミールB)

カニ殻を粉末状にした資材です。土壌内でキチン分解酵素を持った放線菌が増えることにより、病原菌の繁殖抑制効果が期待できます。

土壌改良の際は、これらの資材を混合したものを、木の周辺(根が張っていると思われる範囲、主に樹冠下)に穴を掘って施用してください。

樹木の生育を早急に良くしたいからといって、化学肥料だけを与えていると、徐々に地力が衰え(落ち葉が清掃などで取り除かれている場所は特に)、化学肥料の効きも悪くなっていきます。天然資材を利用したサカエグリーン仕様の土壌改良材で、地力を高め、樹を元気にしましょう。

製品紹介

ヤシガラ炭A (細粒)

土壤環境の改善に 有機農法にも



- 連作障害の軽減、土壤保水性・透水性・通気性の向上、根腐れ防止、保肥力の向上、土壤微生物の活性化、根張り促進に。
- 東南アジアで豊富なヤシ殻（ココナッツヤシ・パームヤシ）を原料とした木炭です。
- 多孔質（内部表面積約280㎡/g）のため、吸着性能に優れています。
- 薬品や肥料などの添加が一切ない資材です。

- 肥料名称：土壤改良資材用木炭
- 成分：ヤシ殻（ココナッツヤシ、パームヤシ）炭
- 正味重量：15kg/袋
- 施用目安：3kg/㎡（芝生の場合）
※植土とよく攪拌してください。

- 低温炭化によりミネラル分を残留させているため、微量要素補給効果も期待できます。

スーパーグリーンフード ペレット

有益微生物の力で地力・肥料効率を向上



- 漢方薬粕、豆腐粕、乳製品粕、ビール粕、みりん粕、烏龍茶粕、コーヒー粕、動物内臓などに魚粉、骨粉、乾血、卵殻を加えて醗酵させた資材です。
- 有益微生物により、土壤に本来の活力を取り戻し、土壤病原菌などの増殖を抑え地力を高めます。
- 微生物が土壤中の未分解有機物や化成肥料、農薬を分解し、植物が吸収しやすい状態にするため、肥料効率がよくなります。

- 肥料名称：高微生物肥料
- 成分：窒素 2.5%
リン酸 2.0%
加里 0.8% など
- 正味重量：20kg/袋
- 施用目安：100~300g/㎡（芝生地）
2kg/㎡（芝張り前の床土）
10~20%（樹木植栽）

- 袋を開けた際に白く粉を吹いたような状態になっていますが、有益な微生物が生息活動状態で含まれているため、特に問題ありません。

※本品はペレット加工品ですが、粉状の「スーパーグリーンフード」もあります。

山海の恵

土壤活力を高める腐植酸・海藻混合資材



- 動植物由来の腐植酸資材に、ミネラル・アミノ酸・ビタミンを含有する海藻粉末を配合して粒状化しました。
- 1袋（15kg）で堆肥1トン相当の腐植酸効果が得られます。
- 土壤の団粒化を促進し、通気性・通水性を改善するとともに、土壤微生物を増加させ、連作障害を軽減します。
- 陽イオンを保持する力が高く、保肥力が向上します。
- 根の張りを良くし、作物の色・味・貯蔵性などの品質を向上させます。

- 肥料名称：海藻粉末配合腐植酸
- 成分：[腐植酸資材（腐植酸 62%以上）]
窒素 0.77%
リン酸 0.06%
加里 0.08% など
[海藻粉末]
窒素 1.0~1.5%
リン酸 0.02~0.05%
加里 1.0~1.5% など
- 正味重量：15kg/袋
- 施用目安：75~120g/㎡（芝生地）

※海藻のはたらき

- 海藻の主成分であるアルギン酸の土壤水分保持力を高める働きにより、有用微生物の繁殖促進、土壤の団粒化の促進などの効果が得られます。
- 海藻特有の多糖類、ミネラル、ビタミン、アミノ酸など60種類以上の栄養素を含有しています。

カニガラミールB

キチンの効果で土壤環境を改善



- キチン分解酵素を持った放線菌の増殖により、病原菌の繁殖が抑制されます。
- 緩効性で長期間肥効が続きます。
- 石灰成分を多く含むため、酸性土壤を中和します。
- 有用微生物の繁殖を促し、土壤通気性や保肥力等の土壤環境改善が期待できます。
- 水稻の元肥には植付け45日ほど前に施用してください。

- 肥料名称：純正カニガラ（ベトナム産）
- 成分：窒素 4.0%
リン酸 3.0%
- 正味重量：20kg/袋
- 施用目安：150~300g/㎡

取扱い・お問合せは—